

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)特別養護老人ホーム湘南藤沢徳洲苑	階数	地上02F
建設地	藤沢市葛原子女坂台255番1他	構造	木造
用途地域	市街化調整地域	平均居住人員	110 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年11月 予定	評価の実施日	2015年11月2日
敷地面積	5,820 m ²	作成者	株式会社 洋建築企画
建築面積	1,594 m ²	確認日	2015年11月9日
延床面積	2,978 m ²	確認者	株式会社 洋建築企画



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 66% (121 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 66% (121 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 66% (121 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.0

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合 敷地はまだ竹林など緑の多い静かな環境で、2段の段差があった。なるべく現況を活かしたいと考え2段の段差のまま配置したことで、擁壁を減らし緑を残した。周辺の戸建て住宅と調和するよう木造の2階建ての計画とした。全体を2つのボリュームに分け、それぞれに中庭を設け、勾配屋根とし、深い庇とバルコニーを設けた。		その他 0
Q1 室内環境 中庭を設け、光と風を室内に多く取り込むよう計画する。	Q2 サービス性能 設備電気の配管経路はビットやPS・EPSを設け、維持管理や将来の更新がしやすい様に計画する。	Q3 室外環境(敷地内) 庇や奥行のあるバルコニーやできる限り植栽する事により、日影の形成に努める。既存の植栽はなるべく残す。
LR1 エネルギー 高効率の設備機器やLED照明を積極的に使用し省エネルギーに努める。	LR2 資源・マテリアル 環境負荷の小さい材料を積極的に使用する。又、有害物質を含まない材料を使用する。	LR3 敷地外環境 振動・騒音・風害・光害の抑制に努める。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される